

# 筑紫女学園報 Report

# No.80

2013 June

2013(平成25)年6月5日



特集

筑女が考える  
「現代を生きる女性にとってのキャリアプラン」とは？

特別対談

石坂 淳子 さん(株式会社ひよ子・株式会社東京ひよ子 代表取締役社長/本学短期大学OG)×若原 道昭 本学学長

その教育 しなやかで、ゆるぎない。  
学校 筑紫女学園  
法人 筑紫女学園

<http://www.chikushi.ac.jp>

筑紫女学園

検索



※「法海」とは、仏法の広大なことを海にたとえている言葉です。

# 法海

Hou-kai

ここに響くことば

04

3

月11日で、東日本大震災から2年となります。私たちはこれまで毎月のターナを行ったり、直接被災地へ赴いてボランティア活動を行ったりして復興の支援を続けてきました。私たちは、被災地の道路や建物の整備復興の状況などを目に見る形で知ることができず、被災された方々の心のケアは目で見ることができません。ややおすると、私たちは目に見えるものだけにとらわれて、私たちが最も大切にしたい心をおぼえてしまいがちになってしまいます。

ブータンのある僧侶が、本当のしあわせは、人と人との関係性のなかで生まれる」と言われたという話を聞いたことがあります。人と人をつなぐものは、相手を思いやる心しかありません。震災後の復興は、単にインフラが整備されるという表面的なことだけではなく、被災された方々の心に寄り添ったものであるべきだという視点も私たちが忘れてはなりません。親鸞聖人が最も大切にされている『仏説無量寿経』というお経に、すべての人々を救いたいと四十八の願いをたてられた法蔵菩薩の物語があります。

ほほえみは  
人一代の身だしなみ

す。その願いの中で三十三番目の願いに「触光柔軟の願」というものがあります。これは、すべての人を救う阿弥陀仏の智慧の光に触れて生きる人は、身も心もやわらかく、やさしくなつてほしいという願いです。

私たちは、独りで生きているわけではないということをおぼえていながら、日々自分のことを中心にしてしかものごとを考えず、いつも不平不満の生活を送っていないでしょうか。身も心もやわらかく生きるとは、例えば、小さな草花に対しても深いいのちの慈しみをもつことであつたり、人の話に耳を傾け聞いていくことであつたりする中で、自分中心の生き方を見直して他者を思いやる優しい心をもつて生きていくということです。以前の涅槃会・追悼会のご法話の中で、善人ばかりの家には争いが絶えないというお話をお話聞かせて頂きました。自分がお話の聞き手ばかり主張するのではなく、相手の話をよく聞いていく謙虚な姿勢が大切です。今回のことばの「ほほえみ」とは、身も心もやわらかく生きていく中で、その人の心から自然にあふれてくる姿のことではないでしょうか。

【中学・高校宗教部】

この内容は、高校・中学のWebサイト「今月のことば」に掲載されています。「今月のことば」とは、毎月はじめ、高校・中学の全校生徒に配布している「ここに響くことば」です。皆さまもぜひご一読ください。【アクセスバナー】 <http://www.chikushi.ac.jp/kotoba/>

## Contents

### Special Issue

- P2 特集  
筑女が考える「現代を生きる女性にとってのキャリアプラン」とは?  
特別対談・石坂 淳子さん(株式会社ひよ子・株式会社東京ひよ子 代表取締役社長/本学短期大学OG) × 若原 道昭本学学長

### Special Topics

- P6 大学・短期大学部「平成24年度 就職・進路状況」ほか
- P7 高等学校「今春の進路状況報告」

### CJ People

- P8 やるネ! 筑女生 ・N響コンサートマスターと共演(廣佐 葉菜さん/高等学校2年)
- P9 キャンパス通信  
のびのび! 幼稚園 ・入学式で初パフォーマンス! 「書道部」活動レポート  
2歳児教室「たんぽぽ」、今年度もスタート!
- P10 がんばる! クラブ  
クラブ活動の成果  
・高校物理部
- P11 就職の筑女 ・福岡空港ビルディング株式会社 木本 雪絵さんの巻
- P12 卒業生からの手紙  
支えびとさん、登場! ・コワック(宮原)まゆみさん(高校OG/リボンプロダクションズ代表)  
・石住 ふじ子さん(幼稚園/清掃担当)

### CJ Topics

- P13 CJ ホットピックス ~注目の学園ニュース~  
・学園全体で1509名の新入生が入学・入園!  
・国会でも取り上げられた、高校版「震災ボランティア報告書」
- P14 CJ フォトピックス ~写真で見る筑女生の「今」~

### CJ Information

- P17 就任・人事 ほか
- P18 新任者からのごあいさつ ほか

### CJ Academy

- P19 生涯学習のススメ  
・公開講座レポート  
・先生方の著作紹介  
・2013(平成25)年度前期 筑紫女学園大学 公開講座情報

Report No.80  
2013 June

### CJ Reportの読み方

#### 各学校のマークについて

学校ごとに以下のマーク(色分け)を施しています。



上記以外の記事の色分けは任意で行っています。

### 表紙のこと

今回の表紙は、筑紫女学園高校と大学のソフトテニス部が登場! 6年前から合同練習を始め、高校は県大会の上位に、大学は九州一部リーグ昇格と成果をあげています。



### 「CJ Report(筑紫女学園報)」のバックナンバーはWebサイトで!

各学校のサイトからバナーをクリックするだけで本誌のバックナンバーをご覧いただけます。

このバナーが目印!



特集／筑女が考える「現代を生きる女性にとってのキャリアプラン」とは？



# 若原 道昭

筑紫女学園大学・短期大学部 学長



# 石坂 淳子さん

株式会社ひよ子・株式会社東京ひよ子 代表取締役社長（本学短期大学OG）

特別対談

## 筑女が考える 「現代を生きる女性にとっての キャリアプラン」とは？

「成長社会」から「成熟社会」へ変容し、人々の価値観も多様化している現在、一人ひとりの女性の活躍が、社会全体の活力を生み出す重要なファクターの一つとして注目されています。今回の特集では、本学OGで株式会社ひよ子・代表取締役社長の石坂淳子さんと、本学学長との対談を通して、現代を生きる女性の歩み方や、それを支えるための企業や大学が担う役割について、考えたいと思います。

●対談および撮影場所／九州経済調査協会 ビジネスライブラリー「BIZCOLL」（福岡市中央区 電気ビル共創館3F）



Theme

# 変わりゆく社会の中での 女性の生き方とは？

## 与えられた場に応じて フレキシブルに成長を

**若原** 石坂さんは、本学のOG  
でいらっやいますね。しかも、太  
宰府キャンパスへ移転後、初の卒  
業生と伺いましたが…。

**石坂** ええ、入学したときは当  
時、福岡市内にあった高宮校舎  
でしたが、翌年キャンパスが移転  
し、その後1年間は現在の太宰  
府校舎へ通いました。真新しい  
環境の中で学びながらも、みん

な思いのファッションを楽し  
んでいたことを思い出します。  
短大までの坂で汗をかいて、お  
化粧が落ちたと不満を言ってい  
たのも、今となつては懐かしく、  
楽しい思い出です。

**若原** いわゆる「化粧落としの  
坂」ですね。私も最寄りの五条  
駅から歩くのですが、あの坂で  
は汗だくです(笑)。今ではスカー  
ルパスも運行していて、歩いてく  
る学生も少なくなりました。  
ところで、ご卒業後はすぐに御

社へ入社されたのですか？

**石坂** いいえ、25歳で創業家の  
石坂家に嫁ぎ、平成9年までの  
約20年間は専業主婦でした。少  
しはお手伝いもしましたが、  
末の子が中学に進むのを機に、  
本格的に家業の経営に関わるよ  
うになりました。

**若原** そうでしたか。しかし家  
業とはいえ、専業主婦からの転  
身にはご苦労も多かったのでは  
ないですか？

事をしていようと、人は与えら  
れた場所で成長していけると  
思っています。環境や立場が変  
わつても、それを活かす気持ち  
で向かえばやつていけるもので  
す。私自身、そのようにしていま  
りました。女性は一生の中で自  
らの環境変化に対応を求められ  
る機会が多く、そういう意味で  
は男性に比べ、フレキシブルに対  
応できる能力が高いのではない  
でしょうか。

**若原** 現在は経営のトップでい  
らっしゃるわけですが、女性であ  
ることを意識されることはあり  
ますか？

**石坂** 特に意識することはあ  
りませんね。ただ、女性だからで  
きること、男性だからできるこ  
と、というのはあると思います。

**若原** それぞれに感性やセンス  
がありますからね。その一方、企  
業に限らず、経営という責任の  
大きな仕事を任せられる方には、  
男女の別なく共通して、芯の強  
さを感じます。

**石坂** 芯が強いのは、どちらか  
というと女性の方かもしれませ  
んね。折れない強さがあつて、筑  
女のキーワードにもありますよ  
うに「しなやか」ですから。

**若原** 実は先日、アウン・サン  
スー・チー氏の講演を聴かせてい  
ただく機会があつたのですが、  
同じ印象を持ちました。「20数  
年間もの軟禁生活に耐えられ  
たのはなぜですか？」という学  
生の質問に、「もし私が男性だつ  
たら、あなたは、耐える」とい  
言葉を使わなかつたでしょう。

でも、私は耐えたのではありません。  
せん。私はタフなんです」と。

**石坂** 男性の方が硬直的な  
かもしれませぬ。

**若原** 耳が痛いですが(笑)。

**石坂** まあ、そんな意味では笑。  
ただ、多様な視点を持つて考え  
るのは、女性の方が得意なので  
はないかと思ひます。社内でも、  
新しいことへ色々な角度からア  
プローチする際には、女性がとて  
も活躍してくれています。

## 個としての自律を大切に、 他者の声にも耳を傾けて

**若原** 新しいことといえば、御  
社では現在、九州から海外、特  
にアジアへの展開をお考えのよ  
うですね。

## 石坂 主婦でも仕事人でも、人は与えられた場所で 成長していけると思っています

**石坂** 少子高齢化が進み、人口  
も減少していく日本の現状を考  
えるときに、どのようにして今  
後も会社を成長させ、持続可能  
な組織にしていけるかがとても重  
要になります。海外への視点も  
その中で生まれました。現在は、

世界免税協会シンガポール国際  
見本市へ出展し、反応を見てい  
るところです。創生100年を  
迎えた「ひよ子」に込める私た  
ちの想いを大事にしなが、国  
内だけでなく海外のお客様に  
も喜んでいただける「お菓子」と

はどういうものなのか、バッケー  
ジひとつとっても様々なバリエー  
ションがありますので、反応を見  
ながら現在、社内でも整理を行っ  
ているところです。

**若原** 本学園も創立から100  
年が過ぎ、現在は110周年に







## 若原 何があつても生き抜いていける… まさに進取の気性が重要ですね

に向けた中期計画「筑女プラン」のもと、次代へ適進しています。共通する想いがあります。共

**石坂** 筑女では、どのようにお考えですか？

**若原** 変わらないもの、引き継ぐべきもの、つまり「不易」と、変わるべきもの「流行」とを明確にした上で、将来のビジョンを描いています。筑女にとって「不易」とは、仏教を通して女子教育の伝統に他なりません。創設者の熱意とともに、この想いを受け継ぎながら、一方で刻々と変化

する「流行」を見極めなくてはなりません。具体的には、新たな学部設置を含めた改組案の検討などを学内で進めています。

**石坂** 筑女の建学の精神や校訓、日々の学びの中で身につけたことがあったからこそ、私はこれほど真つすぐに生きてこられたのだと思います。学生の頃、仏教の講義で学び、太宰府キャンパスから望む風景を眺めながら浮かんだ「清浄」という言葉は、今でも私の中で大切なものの一つとなっています。当時は何も感じ

ずにいたことも、今になってよく身に染みるがあります。

**若原** 教育という営みは、いつ役立ち開花するか分かりませんが、人からね。だからこそ、人を育てる側のあり方がとても重要だと思います。企業でも同じなのではありませんか？

**石坂** おっしゃる通りです。私も、企業人として惜しみなく努力を重ね、人を育てたいと思っています。当社は屋号に「ひよ子本舗吉野堂」と掲げておりますが、初代、石坂直吉の第一歩

は、福岡県飯塚市に出店した菓子舗「吉野堂」でした。この店名には、故郷の八木山に咲く吉野桜のように皆さまから愛されるお店へという想いが込められています。その志とともに代々受け継がれてきた進取の気性を次代へ継承するためにも、人を育てて行かなければなりません。

**若原** 価値観が多様化し、グローバル化する現代だからこそ、大学にも産業界にも必要な考えです。将来の予測が困難で、答えのない時代ですから、何があつても生き抜いていける、まさに進取の気性が重要だと思います。

### 次代に向けて共通する「不易流行」への想い

**若原** ところで、グローバルという、語学力や海外での経験などは、日本人としてのアイデンティティや日本文化などへの理解が必要ではないでしょうか。

**石坂** 昨今は、自己評価の高い学生さんが多いのですが、おっしゃる通り、まず自らを理解することが大切だと思います。

他者から見た自分を考えることも必要でしょう。個として自律していなければ、良い仕事はできませんからね。世界に出ていく際も、日本人として自分がどうなのかという視点が大事。自分を深く見つめた上で、自分の人生を自ら生きる、まさに筑女の校訓にもある「自律」が求められているのではないのでしょうか。

**若原** そういふ女性を育てるのが我々の目指すところです。少子化が進む中、政財界でも女性の力をもっと活用しなければならぬという声は多くなっています。

**石坂** 経済の活性化と女性の社会進出促進というメリットが合致している政策なのかもしれませんね。

**若原** 一方で現実を目を向けると「周りが気になつてなかなか自分の意見が言えない」といった悩みを、在学生や卒業生から聞くことも多々あります。「桜ひよ子」などの新商品は社長のご

発案ではないかと思うのですが、開発に際してのご苦労も多かったのではないですか？

**石坂** 仮に反対があつたとしても、説得できる理由があれば、最終的には納得してもらえます。先ほどお話ししましたように、「桜」は当社の歴史と深く関わるものなので、「これしかない！」と思える素材でした。それに意見を出し合うことで、お互い気づかされたり、学んだり、成長したりと、コミュニケーションからは、必ず何か生まれるはずだと思っています。

**若原** 大きな組織を預かる立場とはいえ、一人でできることに限界がありますからね。私は、リーダーとは色々な人から知恵をもらい、耳を傾け、その上で最後の決断をするのがその役割だと考えています。そうすれば自然と周りにフォロワーが育つていく。知力は借りればよい。人の上に立つ人は何よりも気力が大切。そう思っています。

**石坂** 自信がある人は何でも自分一人でやろうとしますが、それは完全ではないんです。色々な人の意見を聴きながら組み立てて、一番望ましい形を作り上げるのが本当のリーダーだと私も思います。そして、実行まで牽引していくことが大切ですね。

特集／筑女が考える「現代を生きる女性にとつてのキャリアプラン」とは？



**石坂 淳子 氏**【いしがか・あつこ】  
 ○1955年(昭和30年)10月2日生まれ  
 ○1976年(昭和51年)  
 筑業女学園短期大学 国文科 卒業  
 ○1997年(平成9年)  
 株式会社吉野堂 取締役  
 ○2006年(平成18年)  
 株式会社ひよ子・株式会社東京ひよ子  
 常務取締役  
 ○2009年(平成21年)  
 株式会社ひよ子・株式会社東京ひよ子  
 代表取締役社長

ひよ子グループ  
 (株式会社ひよ子・株式会社東京ひよ子)  
**【創業】**明治30年  
**【代表者】**代表取締役社長 石坂淳子  
**【グループ従業員数】**650名(男性210名、女性440名)  
**【事業所】**○株式会社ひよ子  
 (本社・営業本部) 福岡市南区向野  
 (営業所・工場) 福岡・北九州・飯塚  
 ○株式会社東京ひよ子  
 (営業本部) 東京都台東区上野  
 (事務所・工場) 埼玉県早川市

**【企業理念】**  
 「お菓子は生き物であり、味は無縁である」  
 「商品は私たちの生命であり、真心である」  
 「私たちの願いは、ひよ子のお菓子を運じておつきあいの輪を拡げ、明るい社会をつくることである」  
**【ブランドメッセージ】**  
 「本物の美味しさで、あなたの笑顔に出会いたい」  
**【名菓ひよ子創生100年】**  
 平成24年(2012年)12月1日に、「名菓ひよ子」が創生100年を迎える。

**求められる「人財」を育てることで、**

**社会貢献と良い循環を**

**若原** ところで、以前、御社が行われていた「ひよ子ランド」での取り組みは、とてもユニークなものでですね。子どもたちの「遊び」と「学び」の場が融合した素晴らしい空間だったと聞いています。

**石坂** ええ、もともと地域貢献への願いから始めたものだったのですが、楽しいイベントなども企画して、近々再開する方向で検討しています。また、大学などとの産学連携を通した商品開発などにも今後、力を入れていきたいと思っています。商品を販売するだけでなく、このような形で社会と繋がりを持ちながら、地域の皆さまのお役に立てたら嬉しいですね。

**若原** 子どもたちや若い人たちの笑顔が目に見えます。



**若原 道昭** 【わかほら・どうしょう】  
 ●昭和57年より龍谷大学短期大学部講師に就き、助教授、教授、短期大学部長、短期大学部専攻科長を経て、平成15年4月に龍谷大学副学長へ就任。平成19年の同大学学長就任を経て、平成24年4月より現職へ。専攻分野は教育哲学。共著『社会福祉と仏教』、『教育の原理と課題』等。これまで、日本私立大学連盟理事などを歴任。昭和22年生まれ。

**石坂** 笑顔といえば、お菓子を食べるときはみんな思わず笑顔になるでしょう？つまり、お菓子を作るということは、人の心を癒す空間を作ることなんです。そのことよって経営が成り立ち、企業として成長していければ、それもまた社会貢献に繋がっているのではないのでしょうか。

**若原** 大学もかつては、教育や研究の成果を社会に還元するという、いわば一方通行の活動だけを社会的な存在意義だと考えていました。けれども今は、地域や社会など、色々な方面から力を貸していただきながら存在していくといった、双方向の関係に変わりつつあります。インターシッピングやボランティア活動への学生の積極的な参加などは、その一例です。その中で人を育て、ご協力いただいた地域や企業で卒業生が活躍する、またその結果を見て本学を志願する学生が増える、といった良い循環も生まれると思います。

**石坂** 女性が活躍できる場合は、まだまだあるはずです。そうなるために、筑女生には、他者との間に壁を作らず、お互いに認め合いながら、変化を恐れずに成長していく生き方をしてほしいと思います。また、素直で明るく、仮に失敗しても新しいものを求めて一緒に築いていけるような「人財」になしてほしいですね。そのためにも大切なのは、自分の基軸を持つということ。変わらない自分と変化を恐れない自分、つまり、企業や大学などの組織だけでなく、個々も不易流行ですね。

**若原** 同感です。人生はデザイン通りにはいきません。それが、本学が建学の精神とする、仏教の考え方です。だからこそ、何が起きても、与えられたものを引き受けて生き抜いていくための準備をしておくことが大切です。石坂さんが最初におっしゃった、「与えられた場所で成長する」ということと同じですね。いついかなる時も輝く石坂さんは筑女生のお手本だと思います。

**学生の「進路選択」をサポートする本学の取り組み例**

**キャリア支援特講義**  
 福岡県インターシッピング推進協会(福岡県中小企業経営者連合会)とタイアップし、夏季休業中のインターシッピング体験を、事前・事後の学内研修を経て、正課カリキュラムとして単位化する講座。この講座によるものを含め、多くの学生が福岡の地場企業を中心にインターシッピング体験を行っています。

**キャリアガイダンス**  
 進路支援課が主催する「キャリア形成プログラム」の一つ。社会や企業の基本的な仕組みや、企業研究の方法、「働くということ」などを実践的に学び、社会人としての基礎力を高める連続講座。年間約10回の「業界人セミナー」が毎年好評を得ています。(写真は、(株)はせがわ代表取締役会長 長谷川裕一氏によるセミナーの様子)

**業界研究・(単独)企業説明会**  
 企業の人事担当の方や、本学のOGをお招きし、学生が個別にお話をさせていただく機会を日常的に設けています。企業の方からは「求める人材像」や「今後の経営方針」、さらには「就職試験に関する情報」などのより詳細な情報を、毎回90分の講義形式で伺います。

**工場見学ツアー**  
 福岡近郊に拠点を置き、グローバルに事業展開を行っている様々な業種の工場を見学するツアー。モノづくりの現場を自らの目で確認することで、よりリアルな職業観の育成に役立てています。(写真は昨年度、(株)ひよ子の穂波工場を見学した時の様子)

**OG座談会(天神キャリアセンター)**  
 福岡市内にある本学の「天神キャリアセンター」で、OGと在学生の交流の場を積極的に提供しています。参加者同士がお茶を飲みながら、気軽に意見交換する中で、自らのキャリアライフを具体的にイメージすることを目的としています。

**名菓「ひよ子」とは？**

●大正元年(1912年)、当時の店主・石坂茂氏の「丸いかたちの饅頭ではなく、もつと愛される饅頭をつくりたい」との想いから現在のかたちが生まれた、100年以上続く福岡の名菓。  
 『一夢から生まれ、夢を育む』

●福岡・佐賀・大分にある直営店40店舗や、空港・駅などで主にお土産品として販売。  
 ●通年商品の「名菓ひよ子」をはじめ、近年は「桜ひよ子」「茶ひよ子」「栗ひよ子」など、数多くの季節商品も製品化。  
 ※オンラインショップ  
 (http://hiyoko-onlineshop.com/)でも販売中。  
 ●現在は西日本地区の製造・販売を同社が、東日本地区の製造・販売を関係会社の(株)東京ひよ子が行っている。



学園の出来事から厳選してお届け！



大学・短期大学部

# 平成24年度就職・進路状況

前年度を上回る内定率  
全体では4.6%向上

## 福岡県内の平成24年度就職・進路状況

職内(決)定率は、大学で88.3%、短期大学で88.5%。そのうち、女子の就職率は大学で88.6%、短期大学で88.4%でした(3月31日現在)。

一方、本学の就職内(決)定率は5月1日現在で、大学92.3%、短期大学部94.4%となり、大学・短期大学部・大学院全体では92.7%と、前年度を4.6%上回る結果となりました。

## 地域の優良企業に視野を広げることが一因に

平成24年度の新卒採用市場では、若干の景気回復傾向を背景に、全国的には各企業の採用需要も回復の兆しが見えた一方で、地方都市では依然厳しい状況が続いています。

このような中、本学では例年以上に新規求人開拓に力を入れ、その結果、各企業から本学への求人件数は、昨年度比で大学20.1%、短期大学部16.6%の伸びを示しています。これらの

数字は、学生の就職活動に取り組み姿勢にも「良い刺激」と「希望」を与え、最後まで粘り強く活動を継続する学生が多く見られました。11月以降に本学学生の内定率が顕著に伸びたことはその証と言えます。

また、昨年度から始めた「工場見学ツアー」や、恒例となった「学内業界研究会(D.5特集記事下段参照)などの取り組みを通して、多くの学生が地場(九州・福岡)の優良な中小企業に視野を広げることができたことも、今年度の就職内定率を向上させた一因であると考えています。

## 卒業した方にも引き続き就職支援を続行

一方、卒業の時点で進路を決定できずに就職活動を継続している卒業生も複数いますが、本学では福岡市内に「天神キャリアセンター」(D.5特集記事下段参照)を開設し、在学生だけでなく、卒業生に対しても就職相談を含めた幅広い支援を続けています。

この天神キャリアセンターは今年度、開設3年目を迎える学内の

認知も高まり、卒業生を含めた利用者数は、平成23年度が593人、平成24年度が924人と順調に伸びています。利用する学生の特徴としては、「就職活動を積極的にしている学生」と「ほとんど活動していない、あるいは途中から活動を中断している学生」に二極化しています。特に就職活動が低迷、あるいは中断している学生に対しては、精神的なサポートが必要になるため、臨床心理士の有資格者による心理カウンセリングを行いながら、再度就職活動の軌道に乗せていくことを目指して、継続的に支援を行っています。また、福岡市内での企業訪問中などに、ランチ休憩やメイク直し等の場としても利用してもらっており、学生の皆さんには非常に好評です。

長期にわたる就職活動期間中には、「そもそも自分は何をしたいか」「自分に向いている仕事とは何だろう」と、時に不安になり、悩むことも多々あります。そんな時はセンターに常駐している、一般企業での経験豊富なキャリアコンサルタントから、希望する企業や業界、業務内容の分析などに向けたアドバイスも受けられますので、ぜひ積極的に利用してもらいたいと思います。

この天神キャリアセンターは今年度、開設3年目を迎える学内の

### ●平成24年度 就職・進路状況

平成25年5月1日現在

	大学	短大部	大学院	総計
卒業・修了者数(人)	616	162	9	787
うち9月卒業者数(人)	7	0	0	7
就職希望者数[A](人)	532	142	8	682
就職希望者率(%)	86.4	87.7	88.9	86.7
内(決)定者数[B](人)	491	134	7	632
就職内(決)定率[(B/A)×100]%(昨年度比)	92.3(5.7%↑)	94.4(3.1%↑)	87.5(12.5%↑)	92.7(4.6%↑)
福岡県内への就職率(%)	73.5	70.9	85.7	73.1
求人件数(件)(昨年度比)	1,632(20.1%↑)	1,470(16.6%↑)	138(26.6%↑)	3,240(18.7%↑)
就職以外				
進学(人)	9	8	0	17
留学(人)	4	0	0	4
専門学校(人)	13	1	0	14
アルバイト(人)	45	9	1	55
その他(家事手伝い)(人)	13	2	0	15
計	84	20	1	105

就職・進路情報、先輩の体験談など、大学・短期大学のWebサイトでも紹介しています。

### ●平成24年度 国家資格・免許取得状況

資格・免許	取得者・要件充足者・修了者	
教育職員免許状(大学)	中学校一種(国語)	13
	中学校一種(英語)	7
	中学校一種(社会)	3
	高等学校一種(国語)	13
	高等学校一種(英語)	7
	高等学校一種(地理)	3
	高等学校一種(福祉)	3
	高等学校一種(公民)	4
	特別支援学校一種(知・肢・病)	3
	(通信)小学校一種	2
(通信)幼稚園一種	10	
学校図書館司書教諭資格	18	
教育職員免許状(短期大学部)	幼稚園二種	84
保育士資格(大学・短期大学部)		125
社会福祉士国家試験受験資格		58
精神保健福祉士国家試験受験資格		17
博物館学芸員資格		39
日本語教員養成課程(副専攻)		38
中国語副専攻課程		21
認定心理士資格		58
浄土真宗本願寺派教師資格		2
フードスペシャリスト資格		5
情報処理士資格		15
ビジネス実務士資格		18

注)平成23年度より、文学部人間福祉学科、発達臨床心理学科は募集停止となり、人間科学部人間科学科を新設しました。人間科学部では、これまでに人間福祉学科、発達臨床心理学科で取得可能な免許・資格も取得でき、さらに中学校教諭一種免許状(社会)や、通信ではなく小学校・幼稚園教諭一種免許状の取得が可能になりました。

大学・短期大学部

# 平成24年度国家資格・免許取得状況

前年度に引き続き、公立学校教員採用試験に  
現役合格

## 平成24年度は、中学校及び高等学校教諭種免許状を延べ53名、特別支援学校教諭一種免許状を3名が取得しました。また、神戸親和女子大学の協定プログラムにより、小学校教諭種免許状を2名が取得し

ています。このうち、公立学校教員採用試験では、福岡市中学(国語)2名、福岡県小学校1名の現役合格者を輩出しました。社会福祉士および精神保健福祉士国家試験受験資格の合格率は、ともに全国平均を上回り、「国家試験対策講座」の実施など、学生支援の成果が現れています。幼稚園教諭および保育士資格

取得者は、例年100%に近い専門職への就職実績を挙げており、近年の特徴としては、待機児童問題に伴う求人数や学生の希望の変化から、保育所への就職者数が増加傾向にあります。博物館学芸員課程は、39名が資格を取得し、例年若干名が博物館や資料館の嘱託学芸員として専門職に就いています。

学園の出来事から厳選してお届け！



高等学校

# 今春の進路状況報告

今春卒業した3年生(583名)の進路状況を報告します。

平成25年度入試も素晴らしい合格実績を上げることができました。

## 国公立大学に4年連続140名台の合格者。

### 超難関大学突破の生徒も！

首都圏、関西圏、地元、いずれの地区についても難関私立大に多数の合格者が出ました。

## ① 国公立大学合格状況

国公立大学には、東京大2名、京都大1名(医学部医学科)、九州大23名、大阪大3名、お茶の水女子大1名、北海道大1名などの難関大をはじめ、合計143名が合格しました。4年連続で140名台の合格者を出していることは、本校生徒の勤勉な姿勢の現れであるといえます。

## ② 私立大学合格状況

首都圏では、早慶上理(早稲田・慶応・上智・東京理科大学)24名、MARCH(明治青山学院・立教中央法政)54名、関西圏では関関同立(関西・関西学院・同志社立命館)95名という成績を収めました。特に関関同立は本校過去最多の合格者数です。また、明治大17名、中央大18名、関西大17名、同志社大24名、立命

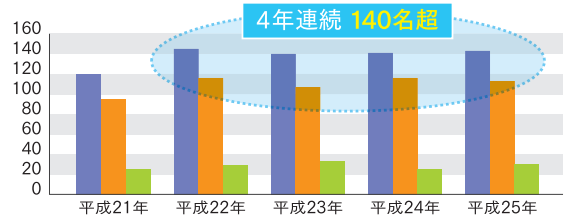
## ③ 難関理系学部(医歯薬獣医系)の状況

近年、全国的に理系学部の人気が高い傾向にあります。本校の生徒は今年度も難関理系学部にも多数合格しました。医学部医学科には総計17名が合格しました。国立大には最難関の京都大1名をはじめ、熊本大2名、長崎大1名、佐賀大2名、大分大2名、弘前大1名の計9名です。私立大は自治医科大

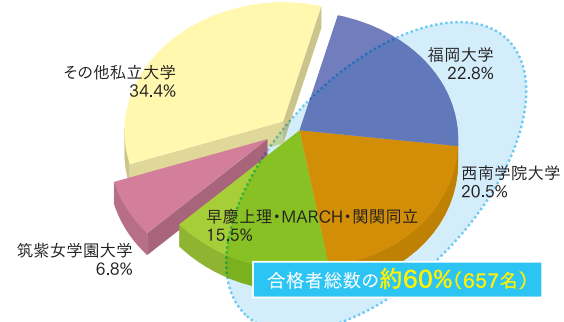
## ④ その他

館大44名も過去最高の成果をあげました。地元では西南学院大に229名が合格しましたが、これは全国1位の記録です。また福岡大255名(商学部第二部除く)、本校過去最多の合格者数です。志望者の多い薬学部は計75名が合格しました。国立大は九州大3名、広島大1名、熊本大2名の計6名、私立大は東京理科大1名、福岡大37名をはじめとする69名という結果でした。また、獣医学科には山口大2名、北里大2名、酪農学園大2名の計6名が合格しました。最後に、本年度特筆すべきこととして、気象大学校(気象庁管轄)に1名合格したことを挙げたいと思います。募集人員15名の狭き門に本校から初めて合格者が出ました。

## 国公立大学合格者数の推移



## 〈平成25年度入試〉私立大学合格者数1,118名の内訳



4(6)年制大学のほかに、短期大学に27名、専門学校に26名、外国学校に5名が合格しました。

また、就職は公務員6名(うち国家公務員3名)、一般企業1名の計7名(実人数4名)が合格しました。

## 平成25年度入試合格状況 (平成25年5月2日現在)

国公立大学	合格者数
東京大	2
京都大	1
九州大	23
神戸大	1
大阪大	3
お茶の水女子大	1
横浜国立大	2
北海道大	1
九州大	4
福岡教育大	7
佐賀大	9
長崎大	5
熊本大	15
宮崎大	5
鹿児島大	4
徳島大	1
高知大	1
山口大	6
広島大	5
岡山県立大	1
兵庫教育大	1
富山県立大	1
千葉大	2
東大	1
帯広畜産大	1
北見大	1
弘前大	1

国立大学 合計 113

公立大学	合格者数
北九州大	4
九州歯科大	3
福岡県立大	3
福岡女子大	10
福岡名桜大	1
国際教養大	1
前橋工科大	1
金沢美術工科大	1
大阪府立大	1
神戸市看護大	1
兵庫県立大	2
神戸市外大	2

公立大学 合計 30  
国立大学 合計 143

私立大学	合格者数
筑業女学園大	76
西南学院大	229
福岡大	255
産業医大	1
中村学大	27
久留米大	13
九州産業大	15
福岡歯科大	37
第一薬科大	10
福岡看護大	16
日赤九州看護大	6

## ● 医歯薬獣医系学部合格者数

【国公立大学】	医学部医学科	歯学部	薬学部	獣医学部
京都大	1			
九州大			3	
広島大			1	
熊本大	2		2	
長崎大	1			
佐賀大	2			
分大	2			
鹿児島大		1		
山口大				2
弘前大	1			
九州歯大			3	
国立大合計	9	4	6	2

【私立大学】	医学部医学科	歯学部	薬学部	獣医学部
自治医科大	1			
東京理科大			1	
久留米大	1			
福岡大	4		37	
川崎医科大	1			
獨協医科大	1			
私立大合計	8	6	69	4
医歯薬獣医系学部 総計	17	10	75	6



がんばるCJをピックアップ!



「楽興の時」にて、NHK交響楽団コンサートマスターの篠崎史紀氏と共演した時の演奏風景。



オーディションによる選抜で共演した演奏者たちと一緒に。左から3番目が廣佐古さん。

The Wonderful Behavior of CJ-Students

# やるネ! 筑女生

勉強をはじめ、さまざまなことに積極的に取り組む筑女生の活躍ぶりを紹介するこのコーナー。今回はピアニストとして、数々の全国大会出場をはじめ、高い評価を得ている高校生に登場していただきました。

【高等学校】

N響のコンサートマスターとの共演をとおして、さらには音楽の楽しさ、難しさ、奥深さを知りました

廣佐古 栞菜さん(高等学校2年)

ピアノにじっくり取り組むため、中学から筑女に

**今** 年の4月、室内楽公開興の時 the 7th』において、NHK交響楽団コンサートマスターである篠崎史紀氏と共演する貴重な経験をさせていただきました。時代背景や作曲家の意図することを考えて、音楽に「し」かけを作っていく楽しさ。第1ヴァイオリン、第2ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、ピアノのそれぞれが持つ特徴を出し合いながら、互いに「聴き合う」ことの難しさ。音楽が静まり返った後の「瞬の間」の面白さ。篠崎先生に様々な面から音楽の奥深さをご教授いただき、大変良い勉強になりました。公開レッスンの時から本番まで、本当に充実した感動の3日間でした。

私は、5歳からピアノを始め、8歳の時、ピティナ・ピアノコンペティションというコンクールで初めて全国大会のステージを経験しました。全国から集まった演奏者のレベルの高さに刺激を受け、ピアノでもっと上を目指したいと思い、本格的に取り組む始めました。10歳の時、フツペル平和祈念鳥栖ピアノコンクールで小学校の部第1位及びフツペルジュニア大賞をいただき、アクロスシンフォニーホールにて福岡室内管弦楽団とのコンチェルト共演という機会にも恵まれました。このことがピアノを大好きになったきっかけだったかもしれません。11歳の時には、全日本学生音楽コンクールで小学校の部本選第1位になり、全国大会で入賞することができました。そして、ピアノにじっくり取り組むために中高一貫である筑紫女学園への進学を決めました。

仲間、友達、先生、家族…私の活動を支えてくれるみんなに感謝しながら

**音** 楽には、演奏の実技だけでなく、音楽史、音楽理論、ソルフェージュ(聴音、視唱など)の勉強も欠かせません。音楽の勉強のために遠征することも多くあります。学校との両立が大変な時もありますが、応援してくれる友達のおかげで乗り越えることができ、それが目標に向かって日々頑張っていることへの励みにもなります。

昨年は、全日本学生音楽コンクールで高校の部本選第2位、全国大会入賞、日本クラシック音楽コンクールで高校女子の部全国大会第4位になることができました。

今年、ヨーロッパに短期留学をして、本場の音楽に触れてみたいと思っています。自然、言語、文化の違い



を肌で感じ、自分の音楽の幅を広げることが今の目標です。

一緒に音楽を頑張る仲間、いつも応援してくれる友達、ピアノの活動に理解を示して下さる先生方、音楽ができる環境を作ってくれる家族への感謝の気持ちを忘れずに、これからも精一杯頑張っていきたいと思えます。



会場に駆けつけてくれたクラスメイトたちとのひとコマ。



# The Report of Dazaifu Campus

## キャンパス通信

vol. 04

大学・短期大学部

大学・短期大学部でアクティブに活動する学生たちの姿を紹介するこのコーナー。今回は入学式で初めてパフォーマンスを披露してくれた「書道部」からのレポートです。

見てくださる全ての方に感動を！  
入学式でパフォーマンスを披露した「書道部」

鶴田玲香さん(大学/人間科学部人間科学科2年)

私 たち「書道部」は、4年生6人、2年生3人の計9人で活動しています。

活動内容は、個人の作品を書くことや学年での合作が主ですが、今年初の試みで、新入生への歓迎の気持ちを伝えたいと思い、入学式でパフォーマンスを披露しました。

今回のパフォーマンスは、何度も話し合いを重ね、ドキドキ、ワクワクしながら準備を進めました。練習は、連日夜の8時、9時頃までかかり、時にはつらいと思うことや失敗して落ち込むこともありましたが、

しかし、本番のパフォーマンス終了後、作品を見ていただいた新入生や保護者の方々からの大きな拍手、そして多くの先生方からの「よかったですよ！」「感動した！」「というお言葉に、パフォーマンスをしてよかったと感じました。初めて挑戦したことで、私たちは少しでも成長できたのではないかと思います。

パフォーマンスを成功させることができたのは、演出などを一緒に考え、案を出していただいたり、遅くまで残って練習に付き合ってくださった学生課の方々、素晴らしい演奏で共演してくださった筑紫女学園フィルハーモニー管弦楽団の皆さん、他にも、学友会や会場のスタッフの方々にご支援いただいたおかげです。改めて、紙面を借りて感謝申し上げます。

今後は、大学内の展示会だけではなく、より大規模な書道展に出品して入賞できるように、今まで以上に練習に励みたいですね。

また、パフォーマンスは、見てくださる全ての方に大きな感動を与えることを目標として練習を重ねながら、作品を書く際の『迫力』や、書いた作品に華やかさを与える『彩り』といったような『魅せ方』を研究し、これから書く作品がより良いものになるようにしたいと思います。

## のびのび！ 幼稚園

Vol.03

### 2歳児教室「たんぽぽ」25年度がスタートしました

今年で8年目を迎えた未就園児親子教室「たんぽぽ」。今年度は週2日コース、週1日コース合わせて4コースに増え、ますますぎやかにしています。

4月に入会式を行いました。初めての場所や初めて出会う先生たちに子どもたちもちょっぴりドキドキ…。でも、親子でわらわらや体操をしたり楽しいことが始まると、緊張した表情はどこへやら。にっこり笑顔が出ていました。

幼稚園に入ると子どもたちは、大好きな家族のもとから少しずつ離れ自分の世界を作っていきますが、その前に人に対する信頼

感や安心感を与えてくれるのは、一番身近にいてくれる「お母さん」や「お父さん」です。小さい時に大好きな人たちから見守られることで、安心して遊ぶことができるようになると、自分で世界を広げていく力がついていきます。大好きなおうちの人と一緒に、わらわらしたり、散歩をしたり、クッキングをしたり…と親子で楽しめる活動を通して、今年も「たんぽぽ」という空間が、子どもたちにとって安心して遊べる場所になっていくことを願っています。

【幼稚園教頭 小野山佳代】



たんぽぽ担当の楠本恵子先生と藤村かおり先生。



お母さんと一緒に、みんな夢中になって聞いています。



入学式で披露した「歓迎の書」(縦4m×横8m)。用紙の大きさ以上に大きな自信となりました。



新入部員募集中です！一緒にドキドキ、ワクワクしましょう！



# がんばる! クラブ

vol.  
20

高等学校 / 物理部

それぞれの活動に充実した時を重ねる生徒たちのようすをお伝えするこのコーナー。  
今回は、スマートフォンのアプリを使って、さまざまなものの測定に取り組む高等学校の物理部におじゃましました。



スマートフォンを使って建物の高さを計測している様子。

## 部員構成

・3年生	17人
・2年生	0人
・1年生	4人
<b>計</b>	<b>21人</b>

## 主な活動

データ測定と数値の算出、紫苑祭でのプレゼンテーションなど

## 指導者インタビュー

### 情報リテラシーの活用と興味を追求していく経験を

今回のスマートフォンを使っでの測定と処理作業は、生徒達の情報リテラシー能力を高めるものと期待されます。物理への理解も深まるのではないのでしょうか。部員たちはやる気満々で自主的に活動しています。「今はこれ!」と興味を持ったことに集中して取り組む経験は力になるはず。先々できっと役立つと思っています。



顧問 / 松尾 彰先生

物 理とスマートフォン。一見、何の関係もなさそうなのに2つが結びついたことで、物理部はすっかり様変わりしました。松尾先生が授業中にスマートフォンでいろいろな測定ができることを話したところ、「やりた〜い」と3年生の部員が急増したのです。先輩が卒業して以来、仲間がいなかった部長の桑原里美さんは、「1年生も4人いるんですよ。3年生は受験があるので、勉強以外のことに集中するのは、紫苑祭に向けての活動が最後ですが、高校生活のいい思い出になると思います。あつ、体育祭もありますけど(笑)」

と嬉しそうに話してくれました。現在は、GPS機能や加速度計といったスマートフォンのアプリを使って、地球の大きさ、福岡タワーの高さ、地下鉄の駅間の距離を測定する3つのプロジェクトが進行中。校外で測定したデータをもとに、物理教室で数式に向かっていきます。

文化祭ではパワーポイントでプレゼンテーションを行うとのこと。桑原さんは、「ゲームや通信にしか使っていないスマートフォンに、いろんな機能があることを知ってほしい」と瞳を輝かせます。

## スマートフォンで物理の楽しさに目覚めました!

## クラブ活動の成果 | 高等学校

各クラブの大会結果など、さらに詳しい情報はホームページへ

高校・中学校トップページ ▶

生徒会・部活動 ▶

体育部活動  
文化部活動

2013.1~4

### 陸上部(長距離)

#### 【全国都道府県駅伝競走大会】

- 1月13日・京都府  
福岡県チームとして出場  
・2区 由水 沙季・4区 園田 聖子・5区 山下 未来

#### 【北九州選抜女子駅伝大会】

- 1月20日・福岡県  
●高校の部  
・2位 山下 未来、由水、榑崎、清水、山下 希望、園田

#### 【千葉国際クロスカントリー大会】

- 2月10日・千葉県  
●ジュニア5km ・7位 園田 聖子

#### 【福岡国際クロスカントリー大会】

- 2月23日・福岡県  
●ジュニア6km ・2位 由水 沙季

#### 【阿久根市長旗九州選抜高校駅伝大会】

- 3月10日・鹿児島県  
・優勝 山下 未来、由水、清水、山下 希望、榑崎 (1時間9分36秒)

#### 【世界クロスカントリー大会】

- 3月24日・ポーランド  
●日本代表 ジュニア6km ・24位 由水 沙季  
●団体戦 ・4位 日本

### ハンドボール部

#### 【平成25年度 福岡県高等学校総合体育大会ハンドボール競技選手権大会(兼 第63回全国高等学校ハンドボール競技選手権大会福岡県予選)】

- 4月27日・28日・福岡県 ・3位

### 放送部

#### 【高文連放送文化部門南北大会】

- 1月26日・福岡県  
●アナウンス部門 優勝 鶴丸 桃花  
3位 坂本 麻沙子  
●朗読部門A 2位 友寄 美咲  
●朗読部門B 2位 徳原 愛梨  
●朗読部門C 2位 吉田 璃央  
3位 嘉村 結香

#### 【高文連福岡県高校放送コンテスト

##### 福岡地区大会(アナウンス部門)】

- 4月27日・福岡県  
・優勝 嘉村 結香  
・4位 玉川 恵  
・6位 坂本 麻沙子  
・入賞 豊島 明子、安武 知華、有本 鼓美、  
鶴丸 桃花、出島 実奈  
以上8名が県大会進出

### 【高文連福岡県高校放送コンテスト

#### 福岡地区大会(朗読部門)】

- 4月29日・福岡県  
・優勝 吉田 璃央  
・6位 杉岡 摩利恵  
・入賞 友寄 美咲、永尾 沙絢、岡部 真衣乃、  
細野 阿希  
以上6名が県大会進出

### 【ソロプチミストクラブ

- 3月18日  
・国際ソロプチミスト博多  
ヴァイオレット・リチャードソン賞
- 4月18日  
・ヴァイオレット・リチャードソン賞  
・日本南リジョン賞 伊藤 友紀

### 【文芸部

#### 【第3回富士正晴全国高等学校文芸誌賞】

- ・生徒が選ぶ文芸誌賞『いさらあ』54号

### 【吹奏楽部

- 4月4日・福岡市民会館大ホール  
・第24回すみれ会音楽コンクールアンサンブル部門
- 4月20日・筑紫女学園中学校・高等学校講堂  
・筑紫女学園高等学校吹奏楽部第24回定期演奏会



# 就職の筑女

The Success Story of Finding Work

【大学 & 短期大学部】  
OGと上司に何う「筑女生のこと」

vol. 25

本学卒業生をご採用いただいている企業へ何うこのコーナー。今回は「アジアとの玄関口」であり、「九州の経済・文化の交流拠点」としての役割も担う福岡空港ビルディング株式会社で活躍中の本学OG、木本雪絵さんと上司の永松博さんにお話を伺いました。

福岡空港ビルディング株式会社  
営業部 営業第二課  
主任 木本雪絵さんの巻



平成14年、短期大学英文科卒の木本さん。「筑女では、何事にも感謝する気持ちや相手を責めない姿勢など、仏教を通じて多くを学びました。今も仕事をする中で役立っています」とのこと。

仕事への想いと重なった  
インスピレーション

海外のお客様にも  
喜んでいただくために

上司の方に  
伺いました

「しなやか」な筑女生に  
期待しています

総務部次長兼人事課長 永松博さん

「会社説明会で、「ここだ！私が働きたいところでは！」と思ったんです。その木本さんのインスピレーションは、充実の日々につながりました。国内線と国際線のインフォメーションを出発点に、入社から10年で、免税売店、総務部を経験。現在は営業部の一員として、物販飲食店舗の管理や販売促進、フリーペーパーの制作などに携わっています。」

入社後も英会話のスキルを高めるために英会話教室へ通うなど、努力を続けてきた木本さん。「常に向上心を持っていたいんです」と微笑みながら、仕事への想いを語ってくれました。

「空港には憧れがありましたが、「この会社なら、人の役に立てる仕事をした」という想いも叶えられる」と考えたんです。採用試験に向けては、進路支援課にサポートしていただきながら、空港ビルを周ってインフォメーション業務の見学もしました。就職活動は、自分の感性を大切に、目指す企業を定めて努力することが大事なのではないでしょうか。面接のマニュアルはたくさんありますが、自分を素直に出すことが一番だと思います。」

「インフォメーションでは、海外からのお客様が最初に接する日本人として、福岡を、日本を好きになっていただけるようにと仕事に向かいました。また、免税売店の担当としてフランスへ買い付けに行き、高級ブランドの価値を改めて知ったことで、お客様にご満足いただけるお買い物のお手伝いができる喜びを知りました。そしてこれからは、国内からのお客様はもちろん、海外からおみえになる方々の期待をも超える施設を目指し、時代の先を見据えた展開の一助になりたいと思っています」と木本さん。「難しいけれど、やりがい」と語る眼差しは、責任感と情熱、そして大きな夢に輝いています。

LCOCの台頭や  
東アジアの経済成長を受け、  
世界のハブ空港へ、  
地域の発展拠点へ。

福岡空港では、LCOCの台頭や東アジア経済の伸び等に伴う航空機の発着回数や旅客数の増加により対応すべく、複数の施設展開が動き始めています。東側国内線ターミナルの再整備という喫緊の課題もその一つ。また、「欧州・アメリカ本土への路線誘致や開設によって航空ネットワークを拡充し、世界のハブ空港へ」、「国内外との産業や観光、人材等の交流を促進し、地域の発展拠点として更なる成長を」という大きな目標も掲げています。

こうした中で、戦力となるのは人材に他なりません。木本さんもその一人として力を発揮してくれています。日々の働きぶりが認められ、今年4月には主任へと昇格しました。縁の下の力持ちとして着実に仕事をこなす姿には安定感があり、今後のビルの建て替えに際しても、テナント構成やイベントの企画などにおいて、大切な役割を担っていくことでしょう。

また、彼女と同様に、他の筑女OGも、CS（顧客満足）に力を入れている我が社において、まさに「しなやかに女性らしく活躍してくれています。そんな先輩たちに続くべく、我が社に興味をお持ちの方にはぜひ受験してください。我が社は、意欲を持って業務に取り組み能力を発揮すれば、性別や学歴に関係なく評価処遇される、大変やりがいを感じていただける会社だと自負しております。ただし、空港という場所柄、英語をはじめとする語学は必須です。また、「お客様のために」というスタンスや、積極的に仕事に臨む姿勢組織の中で、の協調性も不可欠な素養。今後お会いする筑女生の皆さんに、大きな期待を寄せています。」



「『安全・安心・快適』が経営の基本方針です」と語る永松さん。

## 今回の職場

- 社名：福岡空港ビルディング株式会社
- 設立：昭和42年4月1日
- 資本金：41億74万4千円
- 年商：149億円（平成23年度）
- 社員数：129名（平成24年3月31日現在）
- 平成25年度新卒者採用実績：11名
- Webサイト  
<http://www.fuk-ab.co.jp>



# 卒業生からの手紙

“I am who I am because of you.”

## 感謝の気持ちと

## 日本人としての誇りを持って

高校OGコワック(宮原)まゆみさん(リボンプロダクションズ代表)

### 先生との会話 私を留学の道へ

## 世

界に名だたる観光地、ハワイ。このハワイに住んで25年が過ぎようとしています。1982年にハワイの地を初めて踏んだ日からあつという間に月日が経ちました。現在は、教育関連事業及びイベント会社「リボンプロダクションズ」をホノルル市で経営しています。

筑紫女学園時代を振り返ると、英語の歌を聴いたり、歴史小説を乱読したり、剣道部の練習に励み、友人にも恵まれ青春時代を満喫していました。

そして、修学旅行中に引率してくださった古賀富做人先生に「留学することは難しいですか?」と何気なくお聞きしたところ、「思っ」と行動すること

vol. 7

宮原さんの思い出の1枚



高校剣道部の集合写真(左下から2番目が宮原さん)。

ング大学ハワイ校に進学することができました。そして1985年に無事、旅行経営学部を卒業しました。

### すべては小さなことの積み重ねの結果

## 今

は遠い未来に思える自分の将来も、全ては小さなことを積み重ねた結果です。社会の壁は決して低くはありません。どんな人にも、必ずチャレンジの壁は立ちほはだかります。でも、だから人生って面白いのだと思います。

“I am who I am because of you.”(おかげさまで)は、他人から受けた助力や親切に対して感謝の意を込めている言葉です。周りの人に感謝の気持ちを忘れずに、笑顔で前に進んでください。その努力は必ず報われます。

最後に私が影響をうけた言葉を、筑女時代に読んだ本からお送りします。「人生は一場の芝居だというのが、芝居と違う点が大きくある。芝居の役者の場



**【Profile】**  
コワック・まゆみ(旧姓:みやはら)  
●1978(昭和53)年高等学校卒。卒業後、住友信託銀行に勤務。退職後ハワイ州プリガムヤング大学ハワイ校卒業。1994年からハワイ州ホノルル市にて国際交流を推進する「リボンプロダクションズ」を経営。ハワイ日本人商工会議所、日米協会会員、ハワイ福岡県人会理事。  
【Webサイト】  
<http://www.ribbonprohawaii.com/?lang=ja>  
アメリカ人のご主人(Dan Kwok氏)と韓国旅行でのひとコマ。

合は、舞台は他人が作ってくれ。なまの人生は、自分で自分の柄に合う舞台をこつこつ作って、そのうえで芝居をするのだ。他人が舞台を作ってくれやせぬ」(司馬遼太郎著「竜馬がゆく」より)

### 支えびとさん、登場!

vol. 4

## みんなが毎日気持ち良く過ごせるよう大切な部分を支えていただいています

石住 ふじ子さん(幼稚園/清掃担当)

## 子

どもたちの声が園庭や園舎いつぱいに響きだし、今日も幼稚園の一日が始まります。その子どもたちの中を縫うように、バケツやモップを持って園内を綺麗にしてくれているのが、清掃担当の石住さんです。

幼稚園に派遣されて、11年目。子どもたちがいる間は、掃除をしても、しても、砂やホコリで、きりがなく汚れていく園舎。給食の容器洗いから、トイレの掃除、自然に恵まれているからこそ苦勞もあり、秋から冬は落ち葉との戦い。

お昼ごはんのとき、「なに食べよう?」と、石住さんの周りに子どもたちが寄ってきます。そして、ひとしきりお弁当談義をして、戻っていきます。子どもたちにとっては、お掃除だけではなく、安心して寄り添える、身近な一人の大人なのです。

園舎も古くなり、石住さんの働きが、目に見えづらいのは申し訳ないところですが、みんなが毎日、気持ちよく過ごせる大切な部分を支えてもっています。



帽子がトレードマークの石住さん。いつも笑顔で子どもたちも大好きです。



# CJ ホットピックス

注目の学園ニュース



聖歌隊とともにお勤めをする中学校・高等学校の新入生。



大学・短期大学の入学式で、パフォーマンスを披露する書道部。

## 1

学園

学園全体で1509名の  
新入生を迎え、  
入学・入園式を執り行いました

教職員、在学生一同で  
歓迎の気持ちを表現

**風** 光る春空の下、4月4日に大学院・大学・短期大学部、4月8日に中学校・高等学校で入学式が挙行されました。さらに、4月10日に幼稚園で、牧野桂二新園長をお迎えして初めての入園式が挙行され、学園全

体で合計1509名の新入生が入学・入園しました。

大学院・大学・短期大学部

では、ガムランサークルやフルハーモニー管弦楽団による演奏とともに、「歓迎の書」を会場で書く書道部のパフォーマンスが行われ、式典を盛り上げました（p.9を参照）。若原道昭学長は、「本学での出遭いがよき縁となり、自分の利益のためだけでなく、人や社会のためになるような、明確な目標を持って学んでいただきたい」と述べられました。

中学・高等学校では、揃いの衣装に身を包んだ聖歌隊による澄んだ歌声が講堂に響き渡り、厳粛な雰囲気の中、式典が始まりました。

中嶋利昭校長は、「人生を織物に例えると、中学・高校の時期は基本的なデザインを形成する時期。知識や経験の縦糸と横糸を紡ぎ、世界にただ一つの織物を織り上げてほしい」と伝えられました。



手のひらと笑顔の花が咲いた幼稚園の入園式。

幼稚園では、新園児の緊張を和らげ、幼稚園を好きになつてもらいたいとの想いを込めて、教諭たちが音楽に合わせた手遊びを始める。子どもたちは大興奮。牧野桂二園長は、「子どもが一番！子どもが真ん中！子どもたちが輝くために、教職員一同、精一杯見守っていきます！」と力強く温かい言葉を贈られました。

学校法人筑紫女学園は、今年107年を迎えました。入学・入園式は、106年の歴史と新入生の人生が繋がる一瞬です。先輩たちが織り込んできた筑紫女学園という織物に、さらに新たな1509色の糸を織り込んで欲しいと思います。

## 2

大学・短期大学部・高校

国会でも取り上げられた  
高校版の  
「震災ボランティア報告書」

様々なメディアを通して  
被災地の想いが伝わり…

**今** 年3月、筑紫女学園大学・短期大学部および高等学校が制作した震災ボランティア報告書が、様々なメディアに取り上げられ、少しずつ「伝える」という役割を果たしています。

西日本新聞や読売新聞の記事に掲載されたほか、高校の報告書は3月27日の国会（衆議院文部科学委員会）で、郡和子（こおり・かずこ）衆議院議員によつても取り上げられました。



大学・短期大学部では、今年も入学式の会場でも募金活動を実施。

『千年に一度の被災は、千年に一度の学びの場にもなっていると、いうことをご認識いただき、若者の被災地への修学旅行・研修旅行を奨励していただきたい。（抜粋）と述べられました。

また、一般の方にも広く伝えるために、4月15日～30日まで太宰府市役所の市民ギャラリーや太宰府市いきいき情報センターに掲示させていただきました。さらに、太宰府市、大野城市、春日市、筑紫野市などの公共施設にも置かせていただいています。被災地の想いを伝えるバトンは、学生、生徒から報告書を通して、地域社会へと届けられています。

〈報告書の問い合わせ先〉  
企画広報課 092-625-09002



太宰府市役所の市民ギャラリーにも写真と報告書を掲示。





**東日本大震災  
ボランティア研修**  
2月20日～25日と3月16日～21日、大学としては6回目となる震災ボランティア研修を行いました。今回も若手県の仮設住宅を中心に活動しました。

写真で見る筑女生の「今」

# CJフォトピックス

大学・短期大学部

University  
Junior College



### インド・ネパール研修

2月16日～28日、学生9名と科目等履修生3名が参加し、今回は初めて祇園精舎も訪問。インドとネパールの大学生との交流会も実施しました。



### 日本語検定文科大臣賞受賞

3月初旬、「平成24年度第2回日本語検定」において、大学・短期大学部門で最高賞の「文部科学大臣賞」(団体表彰)を受賞しました。



### 震災から2年目の募金活動

3月11日、浄土真宗本願寺派社会福祉推進協議会と震災ボランティア研修に参加した学生7名が、福岡市天神のバルコ前にて募金活動を行いました。



### 卒業式

3月14日、大学・短期大学部の礼拝堂において、卒業式・修了式が行われました。色とりどりの着物や袴の装いに、とても華やかな雰囲気でした。



### 春期ニュージーランドキャリア研修

2月23日～3月16日、ホームステイをしながら語学学校に通い、放課後や週末はアクティビティに参加。帰国後は事後研修を実施しました。



### 山元賢治氏講演会

3月29日、株式会社コミュニケーション代表取締役(元アップルジャパン代表取締役社長)山元賢治氏に、キャリアプログラムの一環として講演頂きました。



### MSGが教職員へ課題報告

4月1日、FD研修会において、障がい学生支援団体「MSG」の学生が教職員に向けてノートテイクやパソコンテイクの現状や課題を報告しました。



### CJK(筑女県人会)イベント

4月8日、県外から入学した新入生を歓迎するイベントを開催。九州各県、沖縄、山口、その他県外の出身別に分かれて、同郷の話で盛り上がりました。



### 新入生歓迎イベント

4月9日～10日、サークルや同好会の新入生歓迎イベントを開催。在学生によるステージパフォーマンスや活動内容の展示・紹介を行いました。

#### Webサイト情報

●大学・短期大学部 <http://www.chikushi-u.ac.jp/>



今年度は「大学周辺情報サイト」「英語版サイト」などを新設し、スマートフォンの対応も行っていきます。

#### ▶今後の予定【大学・短期大学部】

日程	開催内容	開催場所
6月16日(日)	紫友会総会	ホテルオークラ福岡
6月22日(土)	後援会総会 保護者懇談会	太宰府キャンパス
7月21日(日)	オープンキャンパス	太宰府キャンパス
8月 8日(木)	前期終講	太宰府キャンパス
8月10日(土)	オープンキャンパス	太宰府キャンパス

日程	開催内容	開催場所
8月25日(日)	キャンパス説明会	太宰府キャンパス
8月31日(土)	保護者懇談会	地方会場(大分)
9月 7日(土)	保護者懇談会	地方会場(長崎)
9月23日(月)	後期開講	太宰府キャンパス
9月26日(木)	9月修了式(院) 卒業式(大・短)	太宰府キャンパス





**中学海外語学研修**  
3月6日～13日、7日～14日、中学3年生がオーストラリアで語学研修を実施。ホームステイや学校訪問を通して、異文化への理解を深めました。

写真で見る筑女生的「今」

# CJ フォトピックス

高等学校・中学校

High School  
Junior High School



### ケビン・パウエル氏講演会

2月20日、作家ケビン・パウエル氏をお招きして「現代アメリカ政治：キング牧師の『夢』から50年」と題した講演会を開催しました。



### ひなまつり茶会

3月2日、ひな人形を本校エントランスロビーと茶室「香風亭」に飾り、茶会を開催。高校宗教部による「雅楽演奏」も披露しました。



### 高校卒業式

3月3日、第64回卒業証書授与式を挙。3年間あるいは6年間を過ごしてきた高校3年生583名が本校を巣立っていきました。



### 東日本大震災追悼

3月11日、震災により犠牲となられた方々に対し、発生時刻である午後2時46分に全校生徒、全教職員一同、心からの黙祷をおこないました。



### 中学プロジェクト発表会

3月12日～13日、各クラスで研究したプロジェクト内容を発表。自分たちで改善・実行する姿勢を持ち、自主的に活動していく体験ができました。



### 中学修了式

3月19日、179名の中学3年生が卒業証書を受け取りました。6年間の中高一貫生ですが、中学校生活を修了する大きな節目を祝福しました。



### 高校ツィム講座

3月22日、高校生を対象に、大学の先生や、社会で活躍されている卒業生をお招きして、将来を見据えた学びについて講義していただきました。



### 高校対面式

4月11日、新入生と在校生の初顔合わせの式を開催。これから学校生活や部活動を共にする本校の生徒としての絆が深まりました。



### 中学新入生研修

4月11日～13日、福岡県立社会教育総合センターにて新中学1年生の研修を実施。建学の精神を学び、学校生活や学習の基本的なあり方を身につけます。

#### Webサイト情報

- 高等学校 <http://www.chikushi.ac.jp/hsc/h/>
- 中学・高等学校 <http://www.chikushi.ac.jp/hsc/j/>



今年度は「ブログ」「学校生活・校舎案内ページ」などを新設し、スマートフォンへの対応も行っていきます。

#### ▶ 今後の予定 【 高等学校・中学校 】

日程	開催内容	開催場所
5月24日(金)・25日(土)	中学・高校 紫苑祭	警固キャンパス
6月 4日(火)	高校 能・狂言鑑賞会	大濠公園能楽堂
6月22日(土)	高校 学校紹介・見学会	警固キャンパス
6月23日(日)	中学 合同入試説明会	エルガーホール(福岡天神)
7月 5日(金)	高校 体育祭	九電記念体育館

日程	開催内容	開催場所
7月 5日(金)	中学 クラスマッチ	警固キャンパス
7月 6日(土)	中学 学校紹介・見学会	警固キャンパス
8月17日(土)・18日(日)	中学・高校 私学展	エルガーホール(福岡天神)
9月21日(土)	高校 学校紹介・見学会	警固キャンパス
9月30日(月)	中学・高校 前期終業式	警固キャンパス





**たけのこパーティー**  
4月25日たけのこ掘りから、皮むき、お米とぎと、たけのこはん作りを全て自分達の手で行った年長さん。みんな大盛りで食べていましたよ。

写真で見る筑女生的「今」  
**CJフォトピックス**

幼稚園



Kindergarten



**たんぼぼ修了式**

3月中旬、たんぼぼクラスの修了式。返事をするのも精一杯だったみんなが、成長して自分で前に出てくる姿に、胸が熱くなりました。



**卒園式**

3月14日、第41回卒園式を行いました。幼稚園で経験した全てを思い出に、小学校でも元気に頑張ってくれることを願っています。



**始園式**

4月8日、ワクワク＆ドキドキしながら子ども達が登園してきました。今日から新しい1年のスタートです。



**入園式**

4月10日、今日から新しいお友達が幼稚園に仲間入りしました！ちょっぴり大きめの制服に袖を通した子ども達はキラキラ輝いていました。



**年長がけ遊び**

4月16日、年長さんのがけ遊びはダイナミック！！ロープをつたって上まで登り、何度も何度もがけ滑りを楽しんでいました。



**年長たけのこ掘り**

4月18日、年長さん恒例のたけのこ掘り。大きいものから小さいものまで、子ども達はグループのお友達と力を合わせてたけのこを掘りました。



**年少初めての身体測定**

4月19日、お友達と電車を作って、保健室まで出発です！！幼稚園に元気に登園して、どんどんパワーがついてきています！！



**歓迎遠足**

4月26日、全員で舞鶴公園に出掛けました。クラス写真を撮り、自己紹介や手遊びをして、みんなでおいしくお弁当をいただきました。



**はなまつり**

5月7日、お釈迦様の誕生日をお祝いするはなまつり。献花・献灯・献香を行い、甘茶もいただいでお祝しました。

Webサイト情報

●幼稚園 <http://www.chikushi.ac.jp/knd/index.php>



今年度は、過去ブログページの追加、トップページの改修、スマートフォンの対応も行っていきます。

▶ 今後の予定 【幼稚園】

日程	開催内容	開催場所
6月10日(月)	合同礼拝	幼稚園
7月6日(土)	夏まつり	幼稚園
7月16日(火)	終園式	幼稚園
7月17日(水)~18日(木)	年長お泊まり会	幼稚園
8月24日(土)~25日(日)	まことの保育九州ブロック大会	幼稚園・曹園キャンパス・ホテル日航福岡

日程	開催内容	開催場所
8月30日(金)	夏期保育	幼稚園
8月31日(土)	そうめん流し	幼稚園
9月2日(月)	始園式	幼稚園
9月7日(土)	オープンキャンパス	幼稚園
9月13日(金)	彼岸会	幼稚園



# 就任・人事

## 任命

平成25年4月1日付で、幼稚園園長に次の方が任命されました。



幼稚園 園長 牧野 桂一

## 〔略歴〕

昭和45年3月 大分大学教育学部小学校教員養成課程教育学科卒業  
 昭和45年4月 大分県立日出養護学校講師  
 昭和46年4月 津久見市立保戸島小学校教諭  
 昭和60年4月 大分大学教育学部講師を併任  
 平成16年4月 大分県立白杉養護学校校長  
 平成17年4月 大分県立新生養護学校校長  
 平成20年4月 学校法人筑紫女学園  
 法人本部事務局企画広報課 課長  
 将来構想企画推進室長  
 法人本部事務局企画広報課 課長  
 平成21年4月 筑紫女学園大学文学部 日本語日本文学科教授  
 平成23年4月 筑紫女学園人間科学部 人間科学科人間形成専攻専攻長  
 平成23年4月 筑紫女学園人間科学部 人間科学科人間形成専攻教授

## 人事

採用 (平成25年4月1日付)

### ●教育職員

大学 (文学部)  
 日本語日本文学科准教授 大内 英範  
 日本語日本文学科講師 鷹野 恵  
 英語学科 准教授 小林 久泰  
 高等学校 常勤講師 八尋 真弓  
 常勤講師 平田 匡崇

### 中学校

教諭 松永知恵子  
 常勤講師 北原与志衣  
 常勤講師 吉田 晴信

### 幼稚園

教諭 早崎加菜子  
 常勤講師 平島 由華

### ●事務職員

大学短期大学部 課長(出向職員) 吉田 秀介  
 進路支援課 菊田 慧  
 図書館 特任事務職員 原野 綾子  
 中学高等学校 庶務会計課 特任事務職員 吉岡 省吾

### 任命

大学(大学院) 人間科学研究科長 小野 望  
 大学 人間科学部長 中川 正法  
 中学校 教頭 久光 洋子  
 幼稚園 園長 牧野 桂一

### 任命異動

高等学校 副校長 中尾 明彦

### 昇任

●教育職員  
 大学 (文学部) 教授 吉野 嘉高

### ●事務職員

大学短期大学部 課長 中島由美子  
 入試課 係長 半田 隆  
 教務課 係長 笹淵 美幸  
 企画室 係長 原田 真  
 図書館 主任 古家真由美  
 情報メディア課 主任 東野 善男  
 教務課 主任 江藤 文人  
 実習支援課 主任 関田 江利香  
 入試課 主任 榎田 陽子  
 入試課 主任 榎田 淳英

### 中学・高等学校

庶務会計課 主任 平山 由美  
 法人本部 課長補佐 渡辺 美紀  
 総務課 係長 米嶋 寛行  
 経理課 主任 山本加代子  
 主任 水月 昭道

### 異動・昇任

●教育職員  
 大学 (文学部) 教授 栗山 俊之

### ●事務職員

大学短期大学部 主任 倉永 郁子  
 図書館 主任 倉永 郁子

### 異動

●教育職員  
 大学 (文学部) 教授 一ノ瀬元史  
 高等学校 教授 藤瀬 浩志  
 教授 土居 晶子  
 教授 毛利 祐貴  
 教授 東郷 善晴  
 教授 嶺 善晴  
 教授 濱野美奈子  
 教授 湯川 敬子  
 教授 林 美樹  
 教授 岡田 俊洋  
 教授 平田 大祐

### 事務職員

大学短期大学部 主任 廣渡香奈子  
 学生課 主任 竹山 優子  
 教務課 主任 大江 陽子  
 中学高等学校 主任 徳田 孝  
 庶務会計課 主任 村上由紀美  
 経理課 主任 村山 雅子  
 総務課 主任 村山 雅子

### 兼任

大学短期大学部 係長 石崎 郁代  
 生涯学習課 主任 崔 淑芬

### 任を解く

大学(大学院) 人間科学研究科長 崔 淑芬

### 兼任を解く

大学短期大学部 課長 徳田 孝  
 生涯学習課 課長 中村 泰隆  
 法人本部 課長 中村 泰隆

### 退職

●教育職員  
 大学 (文学部) 教授 小木野 一  
 准教授 大森 幹之  
 講師 小山 一行  
 特任教授 高石 史人  
 特任准教授 富永 信一

### 事務職員

大学短期大学部 特任事務職員 蘭牟田 修  
 庶務課 課長 篠崎 宗一  
 情報メディア課 係長 原野 綾子  
 図書館 特任事務職員 三浦 薫  
 中学高等学校 庶務会計課 吉岡 省吾

### 理事会・評議員会

理事・評議員 (平成25年3月31日付)  
 笹 唯信 (短期大学部附属幼稚園園長)  
 評議員 板井 修一 (大学人間科学部長)  
 海野 法寿 (高等学校副校長)

### 就任

評議員 中川 正法 (大学人間科学部長)  
 牧野 桂一 (短期大学部附属幼稚園園長)

### 補助金・助成金

外部資金採択  
 ●科学研究費助成事業 [新規]  
 基礎研究(C) 宇野 智行 (大学文学部日本語日本文学科准教授) 総額四、八〇、〇〇〇円  
 「シャイナ教の教団分裂と異端説」 研究期間平成25～28年度  
 基礎研究(C) 間瀬 玲子 (大学文学部英語メディア学科教授) 総額三、二五〇、〇〇〇円  
 「ネルヴァルの文学作品 生成過程において 視覚芸術が果たした役割」 研究期間平成25～28年度

### 寄付(順不同)

筑女ボランティアネットワーク様 金額一、〇〇〇、〇〇〇円 (大学生の東北ボランティア活動資金として)  
 短期大学部附属幼稚園保護者会様 金額 三八〇、〇〇〇円 (東日本大震災被災地との教育交流の資金として)

### 寄附(順不同)

●学園奨学金 高石史人様(大学教授) 金額 一〇〇、〇〇〇円 (退職記念)  
 ●寄贈 中学高等学校へ 石碑 市川浩様 (筑紫女学園陸上部を全国高校駅伝大会へ送る会長) 琴 3面 守田敦子様 お茶碗 一個 松島ななえ様

### 基盤研究(C)

益満 孝一 (大学人間科学部人間科学科人間関係専攻教授) 「チームケアによる乳幼児の保健福祉支援プログラム開発に関する研究」 研究期間平成25～27年度 総額三、九〇〇、〇〇〇円  
 基盤研究(C) 海善 (大学文学部アジア文化学科教授) 「女子非正規職雇用 決定メカニズムの日韓比較分析」 研究期間平成25～27年度 総額三、五〇〇、〇〇〇円

基盤研究(C) 海善 (大学文学部アジア文化学科教授) 「女子非正規職雇用 決定メカニズムの日韓比較分析」 研究期間平成25～27年度 総額三、五〇〇、〇〇〇円

### 基盤研究(C)

基盤研究(B) 大城 房美 (大学文学部英語学科教授) 「女性MANGA研究」 グローカル化と主体性表現—アジアを中心として— 研究期間平成24～26年度 総額一七、四二〇、〇〇〇円

### 継続

基盤研究(B) 大城 房美 (大学文学部英語学科教授) 「女性MANGA研究」 グローカル化と主体性表現—アジアを中心として— 研究期間平成24～26年度 総額一七、四二〇、〇〇〇円

### 寄付(順不同)

左記のとおり寄付をいただきました。誌上、御礼とご報告をいたします。

### 寄付金

筑女ボランティアネットワーク様 金額一、〇〇〇、〇〇〇円 (大学生の東北ボランティア活動資金として)  
 短期大学部附属幼稚園保護者会様 金額 三八〇、〇〇〇円 (東日本大震災被災地との教育交流の資金として)

### 寄贈

●学園奨学金 高石史人様(大学教授) 金額 一〇〇、〇〇〇円 (退職記念)  
 ●寄贈 中学高等学校へ 石碑 市川浩様 (筑紫女学園陸上部を全国高校駅伝大会へ送る会長) 琴 3面 守田敦子様 お茶碗 一個 松島ななえ様

●学園奨学金 高石史人様(大学教授) 金額 一〇〇、〇〇〇円 (退職記念)  
 ●寄贈 中学高等学校へ 石碑 市川浩様 (筑紫女学園陸上部を全国高校駅伝大会へ送る会長) 琴 3面 守田敦子様 お茶碗 一個 松島ななえ様



高等学校  
常勤講師  
数学科

ひらた まさたか  
**平田 匡崇**



新任で中高コースの数学を担当することになりました。平田匡崇です。一人でも多くの人の苦手科目から数学をなくすことを目標に授業していきたいと思っています。遠慮なく質問にきてください！

## 平成25年度 新任者からのごあいさつ

筑紫女学園は今年度、10名の教職員を新たにお迎えました。  
ここでは新任者のみなさんからのごあいさつをお届けします。

中学校  
常勤講師  
国語科

きたはら よしえ  
**北原 与志衣**



何事においても自分で考え、積極的に行動している生徒の皆さんの姿を通して、私自身学ぶこともたくさんあります。中学生のパワーを吸収して頑張りますので、1年間よろしくをお願いします。

大学・短期大学部  
情報メディア課  
課長

よしだ しゅうすけ  
**吉田 秀介**



前職の銀行では、主に情報システムに関する企画・開発・運用等の仕事をしてきました。これから、銀行の経験を参考にしながら、調和というものを忘れず、一体感のある仕事を目指していきたいと考えています。

大学 文学部  
日本語・日本文学科  
准教授

おおうち ひでのり  
**大内 英範**



日本語・日本文学科の大内英範です。古代文学作品が、どのように書写されて今に伝わってきたか、を研究しています。九州での生活ははじめてですが、本学でいろいろと新しい経験をすることが楽しみです。

中学校  
理科  
常勤講師

よしだ はるのぶ  
**吉田 晴信**



初めまして。この度、中学・高等学校に所属します吉田晴信です。担当教科は理科です。昨年は皆さんの頑張る姿を間近で見えてきました。本年もその姿に応えるように頑張りたいと思いますので、宜しくお願いします。

大学・短期大学部  
進路支援課

きくち けい  
**菊池 慧**



進路支援課でお世話になることになりました菊池と申します。前職は東京で金融関係の仕事をしておりました。全く違う職場ではありますが、少しでも学生の皆さんのお役に立てるよう、頑張りたいと思いますので、宜しくお願いします。

大学 文学部  
日本語・日本文学科  
講師

かりの めくみ  
**鷹野 恵**



これまで韓国、カザフスタン、マレーシアで日本語教師をしました。ことばは人を繋ぎます。筑女の皆さんにことばの力と、世界の人々と繋がることの素晴らしさを伝えていきたいです。

幼稚園  
常勤講師

ひらしま ゆか  
**平島 由華**



自然がたっぷりの幼稚園で子どもたちと元気いっぱい毎日を通していきたいと思っています。幼稚園のお友だちとたくさん遊んで笑って、ステキな思い出と一緒に作っていきましょう！よろしくおねがいします。

高等学校  
養護教諭  
常勤講師

やひろ まゆみ  
**八尋 真弓**



元気、笑顔、ポジティブ思考が私の取り柄です。皆さんにもいつも笑顔でいてほしいと思っています。笑顔には、心身共に健康であることが必要です。私の経験と専門性を活かし、皆さんの健康管理能力を育てていきたいと思っています。

大学 文学部  
英語学科  
准教授

こばやし ひさやす  
**小林 久泰**



専門は印度哲学です。仏教関係の科目を担当します。仏教と聞くと「堅苦しそう」と考えるかもしれませんが、そういう面ばかりではありません。仏教思想が持つ「かつこよさ」をみなさんと共感できればと考えています。

### 学園広告 Report

## 3種類のビジュアル展開で、 様々な表情をもつ筑紫女学園を表現

今年度の学園広告は、一昨年、昨年に引き続き『私は、CJです。』をメインテーマに、テレビCM、交通広告、看板広告などを展開していきます。

特に今年度は、5～6月、7～8月、12～1月と、季節に合わせて3種類のビジュアルを展開し、様々な魅力溢れる筑紫女学園を表現していきます。交通広告は、西鉄電車(大牟田線)、JR(鹿児島本線ほか)、福岡市営地下鉄(筑肥線～空港線、七隈線)において、掲出いたします。ぜひご覧ください！



西鉄電車、JRで展開するドア横ポスター(5～6月編)



福岡市営地下鉄で展開するドア上ステッカー(5～6月編)





## ことばの育ちに必要な5つの能力とは？

～ことばが花開く～

### 公開講座 レポート

2月2日(土)、筑紫女学園大学・短期大学部において、公開講座「ことばが花ひらく」が開催されました。講師は、人間科学部人間科学科人間関係専攻の酒井均教授です。

今回の講座では、ことばの育ちに必要な5つの能力(聴覚能力、構音能力、言語理解、対人関係、生活能力)を花に例えて解説されました。聴覚能力・構音能力は「右側の葉」、対人関係は「左側の葉」、知的能力は「茎」、生きていく能力は「地面」に例えられました。聴覚能力・構音能力は、生活している中で育て、言語理解は、こころが動いた時に声を添えることで

育っていきます。対人関係は、共同注意が大切であり五感を使った体験をさせることが重要です。生活能力は、生活リズムを整えることから始めようと助言されました。今回、5つの能力が合わさってことばという花になっているということが分かり、ことばの育ちがうまくいっていない場合、周りが働きかけることが必要ということも学びました。特に、お子様を育てる方々からの質問が多く、酒井先生は、冗談も交えて話をしてくださり、受講された方たちも楽しく講座を受けられたようで、終始和やかなムードでした。(短期大学部/現代教養学科2年 平川友美さん)



### Professors' Works ~先生方の著作紹介~

#### 「入門 日本語学ワークブック」

● 中村萬里、坂本浩一、矢毛達之、久保園愛 著

日本語学の基礎を、豊富な表、図、ワークシートでより深く理解できるように配慮した新しい形式のテキスト。

双文社出版 刊  
2,100円  
2013年4月発行



## 2013(平成25)年度 前期 | 筑紫女学園大学 公開講座 受講料無料

“ともいき(共生)”～あらゆる存在とのつながりの中で生かされていることへの目覚め～

	講座名	講師・主催等	日時	会場	対象	内容
公開講座	第16回 仏教文化講座 「ビジュアル ～ブツダの歩んだ道～」 ①ブツダ生誕の地：ルンビニー ②成道の地：ブツガヤ ③初転法輪の地：サルナート ④王舎城の悲劇：ラージル ⑤涅槃の地：クシナガル	①宇野 智行(文学部准教授) ②中川 正法(人間科学部教授) ③小林 久泰(文学部准教授) ④宇野 智行(文学部准教授) ⑤中川 正法(人間科学部教授) 主催：仏教学研究室	① 6月 5日(水) ② 6月 12日(水) ③ 6月 19日(水) ④ 7月 3日(水) ⑤ 7月 10日(水) 各 19:00～20:30	太宰府市 いきいき情報センター (太宰府市五条3-1-1)	一般/各70名	ブツダの生涯を、現在のインド、ネパールの写真資料とともに紹介します。四大仏蹟を含めブツダが歩いた道をたどり、それぞれの地にちなんだブツダの教えについて解説します。仏蹟巡礼旅行を疑似体験してみましよう。
公開講座	SST (ソーシャルスキルトレーニング) って何？	酒井 均(人間科学部教授)	6月 8日(土) 10:00～12:00	筑紫女学園大学 8号館1階 8103教室	一般/30名	お友達とうまく遊べない、関わりたくないなど、社会性がうまく育っていない子どもたちが増えてきています。社会性ってどんなことなのか、どのように練習して育てていくのかなどについて考えてみましょう。 ※希望者には8月に実際にSSTを実施する予定です。(希望多数の場合は抽選)
体験講座	こころのオシャレ教室 ～押し花で遊ぶ～	板井 修一 (人間科学部教授、臨床心理士、 園芸療法士)	① 6月22日(土) ② 6月29日(土) ③ 7月 6日(土) 各 10:00～12:00	筑紫女学園大学 8号館1階 8107教室	一般/20名 (3回とも出席できる方)	身近にある季節の草花を材料に、「押し花」の簡単な作品を作ります。自分で挿んできた草花が、きれいなキーホルダーや葉の「押し花」作品に変身するのは感動です。植物で遊ぶことで、疲れたこころの元気を取り戻しましょう。 ※材料費として、初回に500円を徴収します。
公開講演会	〈内部被ばく〉とは どういうことか	沢田 昭二 (名古屋大学名誉教授・原水爆禁止 日本協議会代表理事・市民と科学 者の内部被曝問題研究会理事長)	6月29日(土) 14:00～16:00	エルガーホール 7階多目的ホール (福岡市中央区天神1-4-2)	一般/200名	福島原発事故をきっかけに、私たちは放射能の問題に向き合わざるを得なくなりました。「内部被ばくとはどういうことか」〈目に見えない放射線に対して私たちはどうすればいいのか〉など、ご自身が「被爆者」でもある講師とともに、学び、考えます。
公開講座	体験しよう！ 教育・保育の実践 ①国際的視点から見た日本の教育課題 ②子どもとともに絵本の森へ出かけよう ③発達障がいの子どものこれから	①古賀野 卓(人間科学部教授) ②稲田 八穂(人間科学部准教授) ③牧野 桂一(人間科学部教授) 主催：人間科学科人間形成専攻	① 8月31日(土) ② 9月 7日(土) ③ 9月 14日(土) 各 10:00～12:00	筑紫女学園大学 8号館1階 8103教室	一般/各30名	保育所や幼稚園、小中学校での保育や教育について考えます。現職教員や教員志望の方のご参加を歓迎します。一緒に体験し、考え、学びましょう。 ①児童虐待・いじめ・不登校問題を中心に ②子どもに応じた絵本の読み聞かせ ③発達障がいの子どもの気づきのポイントと支援のしかた

お申込み・お問合せ 筑紫女学園大学生涯学習センター  
〒818-0192 福岡県太宰府市石坂2丁目12-1

TEL/092(925)9685 FAX/092(925)3573  
Eメール/gakushu@chikushi-u.ac.jp

お申込み方法 ハガキ・FAX・Eメールまたは  
本学ホームページより  
(Eメールは右のQRコードから)



\*お申し込みの際は、①受講希望講座名②氏名(フリガナ)③郵便番号④住所⑤電話番号・FAX番号をご記入ください。\*定員に達した場合は、締切りとなりますのでご了承ください。  
\*お預かりした個人情報は適切に管理し、公開講座運営以外に使用することはありません。